

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2003-154750(P2003-154750A)
【公開日】平成15年5月27日(2003.5.27)
【出願番号】特願2002-255459(P2002-255459)
【国際特許分類第7版】

B 4 1 M 5/00

B 4 1 J 2/01

【F I】

B 4 1 M 5/00 B

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月24日(2005.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 (a) 直径が7～40nmの一次粒径を有しており、500nm以下に凝集していてもよい無機粒子、

(b) 20～500nmの平均粒径を有するコロイド状粒子、

(c) 少なくとも20モル%のカチオン性媒染剤部分を有する水不溶性カチオン性高分子粒子、および

(d) 100未満のT_gを有する有機ポリマーでカプセル化されている無機粒子、を含む画像受容層を担持している支持体を含んでなる多孔質インクジェット記録要素。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

【課題を解決するための手段】

これらの目的および他の目的は、

(a) 直径が7～40nmの一次粒径を有しており、500nm以下に凝集していてもよい無機粒子、

(b) 20～500nmの平均粒径を有するコロイド状粒子、

(c) 少なくとも20モル%のカチオン性媒染剤部分を有する水不溶性カチオン性高分子粒子、および

(d) 100未満のT_gを有する有機ポリマーでカプセル化されている無機粒子、を含む画像受容層を担持している支持体を含んでなる多孔質インクジェット記録要素を含む本発明によって達成される。